鎌倉交響楽団

創立25周年記念

第50回定期演奏会

神奈川芸術祭交響楽フェスティバル参加

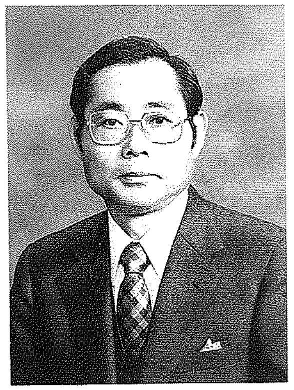
かまくら文化祭参加

'87 10月25日(日) 2:00p.m.

鎌倉市中央公民館分館

◇メッセージ

お祝いのことば　鎌倉市長　中西　功



鎌倉交響楽団創立25周年の定期演奏会の開催を心からお慶び申しあげます。
皆様方はアマチュア管弦楽団として，日頃から厳しい練習を積まれ，本市の市民文化祭への参加やサマーコンサートの行事など，地域の文化発展に寄与する素晴しい楽団として成長されました。誠に意義深いことであり，敬意を表する次第であります。
本市におきましても豊かな人間性をはぐくむまちづくりの一環として，文化教養活動の活発化に努めており，貴楽団のコンサート活動を通じた団員の一人一人の活躍が，鎌倉の市民文化の向上に必要であります。
ここに25周年の演奏会のご成功と，鎌倉交響楽団のますますのご発展をお祈りして私のお祝いのことばといたします。

創立25周年を祝う　音楽評論家　野村光一

鎌倉交響楽団が創立25周年を迎える事になった。
そもそもは，オーケストラ好きの音楽愛好家と，玄人の音楽家が集って作った団体であった。その後，昭和38年に今の形で新しい鎌響が発足した。それが25周年を迎え，よくもここ迄成長したものだと，感慨無量である。
神奈川県には多くの音楽関係者が住んでいるが，鎌倉はまた文化都市といわれるだけあって，特に数多く音楽愛好者が集っているので，この土地で秀れた交響楽団が育って来たのも不思議ではない。鎌倉の音楽ファンによって作られているこの交響楽団を維持し，守り育てていただきたいと，心から思う。
25周年記念演奏会を迎えられたことは本当に喜ばしい。益々の御発展を願う次第である。

ごあいさつ　鎌倉交響楽団　団長　伊澤龍作

本日は創立25周年記念演奏会にお出でいただき誠にありがとうございます。
鎌響は，昭和38年3月に呱々の声をあげ早くも4分の1世紀を経過しました。
僅か22名で発足した当団は，鎌倉市のご援助により特殊楽器，楽譜その他を購入，又練習場として小学校音楽室の使用許可など，今日まで多大の便宜を図っていただいております。
これまで演奏活動を続けられたのはひとえに市の助成の賜と深く感謝している次第です。
「鎌響25年のあゆみ」をご覧になればお分かりの通り，初期は古典派の曲が主流でしたが，最近は演奏技術の向上に伴いロマン派の曲も交えることにしております。
昭和47年に，文化施設促進協議会（町田敬二氏主宰）が設立されました。鎌響もその一員として「市民ホール」建設の必要性を市に要望してまいりました処，いよいよ昭和65年度に開設の運びになりました。鎌倉にふさわしい，しかも理想的なホールが実現することは誠にご同慶の至りに堪えません。
今後も団員は練習に励み，歴史と文化を誇る私達の鎌倉のために一層役立ちたいと思います。
就きましては何卒かわらぬご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

創立25周年記念
鎌倉交響楽団第50回定期演奏会

指揮／前田幸市郎

曲目

I　モーツァルト　歌劇「フィガロの結婚」序曲

II　モーツァルト　フルートとハープのための協奏曲ハ長調

フルート／湯川和雄　ハープ／杉山敦子

- I　アレグロ
- II　アンダンティーノ
- III　ロンド，アレグロ

休憩

III　ベルリオーズ　幻想交響曲

I　夢・情熱

最初，彼は魂の疲れを，漠然とした渇きを，うす暗い憂鬱を，そしてあてのない喜びを覚える。それらは，彼が恋人に出会う以前に経験したものである。それから彼女によって霊感された爆発的な恋愛，錯乱した苦悩，優しさへの復帰，宗教的な慰めがおこる。

II　舞踏会

舞踏会の時，騒がしさと華やかなお祭り騒ぎのさなかに，彼は再び恋人を見いだす。

III　田園の情景

夏の夕べ，田園で彼は2人の牧人が羊飼の笛で呼びかわすのを聞く。こうした環境の中での牧歌的なデュエット，風にやわらかく揺れる樹々のおだやかなざわめき，最近彼が知るようになった希望への根拠――これらのものがすべて一つになって，彼の心はおだやかな静けさにみたされ，その空想には明るい色彩が加わる。しかし彼の恋人が再び現れ，彼の心はおののき，暗い予感にみたされる。もしも彼女が彼を捨てたならば？牧人のひとりだけが牧歌的な歌を再び始める。陽は落ち，遠く雷鳴が響く。――孤独――静寂。

IV　刑場への行進

彼は恋人を殺したことを夢見る。彼は死刑を宣言され，刑場にひかれる。その行列には，ある時は憂鬱で荒々しく，またある時は荘重で華やかな行進曲が伴う。騒がしい爆発は直ちに規則正しい歩みの重々しい響きによって続けられる。最後に愛への最後の思いのように固定観念が現れるが，それは斧の落下によって切りとられる。

V　魔女の祝日の夜の夢

彼は魔女の祝日―それは彼自身の埋葬の日でもあるのだが―に出席していると思っている。それは幽霊や魔法使いやあらゆる種類の化物のおそろしい群によって囲まれている。無気味な音，うなり声，キーキーいう笑い声，遠い叫び声，それらにまた他のものが答えているようだ。彼の恋人の旋律が聞えてくるが，それは気高さやつつましさを失い，今やいやしい踊りの調子，つまらぬグロテスクなものとなっている。彼女は魔女の祝日にふさわしい喜びの叫びのあいさつを受けて到着する。彼女は悪魔の狂宴に加わる。そこで葬式の鐘，「怒りの日」のこっけいな旋律が響く。魔女の踊り。その踊りと「怒りの日」が一つになる。

プロフィール

◀前田幸市郎（常任指揮者）

東京生まれ。東京音楽学校研究科卒。指揮法を尾高尚忠，クルト・ヴェス，その他諸氏に師事。以来，今日に至るまで様々のプロ・アマチュアのオーケストラ・合唱団を指揮し，育成する。現在，横浜国立大学教授。

▶湯川和雄（フルート独奏）

東京芸大大学院卒。吉田雅夫，小泉剛，川崎優の各氏に師事。65年東京都交響楽団入団。現在，同楽団首席フルート奏者。

ソリストとして都響，新東京ヴィヴァルディ合奏団等と協演のかたわら，室内楽の分野で活躍。

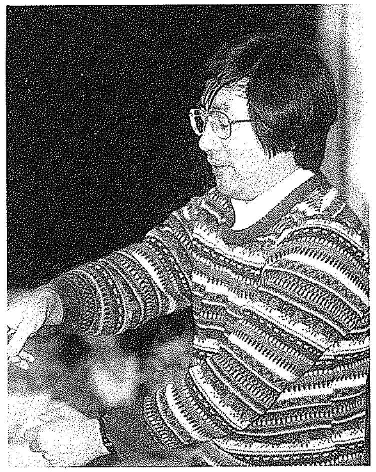
◀杉山敦子（ハープ独奏）

洗足学園大学，西ドイツ国立ケルン音楽大学卒。野畑潤子，メヒテルト・ロールムス，ヘルガ・シュトルクに師事。ケルン市立オペラ劇場オーケストラにソロハープ奏者として在籍。現在，洗足学園および同附属中・高等学校音楽科ハープ科講師。

創立25周年記念演奏会に寄せて

弾くから飲むのか，飲むために弾くのか

古谷誠一（指揮者）



ということをここで論じるつもりはありません。夏暑い中，汗を流して練習したあとのビールは，本当においしいものです，が問題は，その時のつまみです。というよりもつまり何屋さんに練習の後行くかということです。

もう何年も前，初めて鎌響におじゃましたころは，終るとたいてい〈ラパン〉という小ぎれいなカフェテリアに連れていっていただき，ビールだとかコーヒーだとか（大方はビール）をごちそうになりました。何年かしてこの店がなくなったころからは，長いこと〈長兵衛〉という粋な飲み屋さんで豆腐をつまみながら日本酒などを飲むことが多くなりました。数年してメンバーがその店に入りきらなくなって〈ベラ・ブルー〉というセンスのいいイタリアンレストランに移り，この店がなくなって，今はもっぱら〈南甫園〉で中華料理を食べ紹興酒を飲むといったぐあいです。その間，鎌響のプログラムは非常に多彩，重厚なものになってきています。これは確実に食べ物の選択に影響していると思いますが，僕が心配なのは，この先鎌響がストラビンスキーやマーラーをもしやるようになった時，我々はいったい何を食べに行くのかということです。

鎌倉交響楽団練習参加考

藤原義章（技術顧問）

私は10年ほど前から年に数回，御多忙な指揮の先生が御都合の悪い時だけ，練習に参加させていただいてきた。御成小学校の音楽室は私にとって，なつかしいフィールドである。春は，U君やK君が気に入っているヴァイオリニストもかすんで見える桜や観光客と，夏は，ヴィオラの音も聞こえなくなるせみと，秋は，クラリネットのように物悲しい落ち葉と，冬は，チェリスト３人の頬だけを染めるストーブと共に練習をしてきた。本当は，練習のあとの研究会だけを楽しみにしていたようにも思う。

そのせいか，私が練習ですることは，ワン・パターンの「長い音符は短く，短い音符は長く弾く」と連発することだけである。それを，10年やってきた。私もオーケストラもたいしたもんだ。もちろん，来週もそうする。それは，指揮者の音楽を崩さない程度であり，充分なのだ。

最近では，研究会に参加しなくても満足できるようになったようにも想う。

共に咲く喜び

倉田澄子（チェリスト，第48回定演で共演）

鎌響25周年記念演奏会，心よりお祝い申し上げます。

昨年11月に，ドヴォルザークのチェロコンチェルトを共演させて戴きました際，私の心に残された余韻は〝共に咲く喜び〟でした。

リハーサルのたびに，団員の皆さんは，本当に真剣に練習に取り組み，そして演奏会当日は，全員が実力を発揮して，何より私にとって大きな喜びである暖かい音楽の交流が，そこにあったのです。トップの若い奏者から，うしろで幸わせそうに奏いておられた80歳を越えた老チェリストに至るまで，一人一人の心が一つに溶け合い，その音楽の波が，客席まで押し寄せたように思えました。

これからも25年の年輪が，一層輝きを増して毎週の素晴らしい〝音の出会い〟となりますよう，心からお祈りしております。

演奏曲目について

モーツァルト　歌劇＜フィガロの結婚＞序曲

1783年，24歳のモーツァルトは宮廷劇場専属詩人ロレンツォ・ダ・ポンテに出会ったのがきっかけとなり，彼の台本に基いて３つの大きなオペラ〈フィガロの結婚〉（1786年），＜ドン・ジョバンニ＞（1787年），＜コシ・ファン・トゥッテ＞（1790年）を作曲しました。

＜フィガロの結婚＞は，筋書に当時の貴族を皮肉った部分があって，難産の末生まれますが，早くもそのすばらしさを知ったモーツァルトの宿敵サリエリが，なんとか初演の実現を阻もうと全ゆる妨害手段を講じます。しかし一旦リハーサルが始まると早くもオーケストラの団員から熱狂的な歓迎を受け，「ブラボー！マエストロ・モーツァルト」の声が絶えませんでした。果たして初演では聴衆の余りの熱狂に，ほとんど全てのアリアを１曲ずつアンコールしなければなりませんでした。臨席した皇帝も立ち上がってブラボーを叫びました。

しかしこの大成功に我慢がならなかったのがサリエリのグループで，彼等はなんとか人々の関心をこのオペラから逸らそうと，当時から盛んだったウィーンのワルツを多用したコミック・オペラ＜ウナ・コサ・ララ＞を上演します。移ろい易いウィーンの人々の心はたちまち＜フィガロ＞を忘れ去り，最初の大成功にも拘らず，たった９回の上演で打切られました。しかしそのあと元々モーツァルト・ファンが沢山いるプラハで上演されるや，「モーツァルトが生涯で体験した最高の勝利」と叫ばれる熱狂を巻きおこします。彼は父宛に，「プラハでは人々は誰も彼もみんながフィガロのアリアを口ずさみ，歌い，口笛を吹いています」と書き送っています。

そしてこの序曲自体もオペラの内容に相応しい，序曲中の最高傑作です。晩年のワルターのような遅いテンポで４分42秒，C．クライバーのような早いテンポで３分57秒です。

モーツァルト　フルートとハープのための協奏曲

あらゆる協奏曲の中で実にユニークな存在であるこの曲は，モーツァルトが２度目にパリに滞在していた1778年４月，22歳の時に作曲されました。これに先立つ15年前の最初のパリ訪問の時は，モーツァルトは７歳の神童として随分もてはやされ，ベルサイユ宮殿へ招かれて，ルイ15世の前で御前演奏もしたのですが，15年の間にすっかり忘れ去られていました。当時のヨーロッパの音楽の中心であったパリで，何とか作曲家として，また演奏家として地位を固めようと希望に燃えてザルツブルクから出てきたのですがこの22歳の田舎青年に関心をもつ人は少なく苦しい生活を強いられていました。

そうした時に人を介して紹介された外交官ギニー公爵からフルートとハープのための音楽の作曲を委嘱されました。ギニー公爵はフルートの演奏に秀でた技量をもっており，また彼の娘がハープを弾いたからです。モーツァルトはこれが縁で，後にこの娘にピアノと作曲を教えることになります。このように元来は素人の演奏家のために作曲された曲ですが，でき上がった曲は音楽的にも技術的にも極めて高度な傑作で，モーツァルトのこの２度目のパリ滞在の輝かしい記念碑的な作品の１つとなりました。

曲は様式的にも音色的にも当時のパリのいわゆるフランス趣味が馥郁と香る，上品で趣味の良い，軽快な音楽です。

３楽章から成り，フルートとハープが，それぞれ独奏楽器として存分に活躍する一方，ある時はハープがオーケストラに代ってフルートの伴奏をする（特に第２楽章）など，多彩な組合わせで書かれています。モーツァルトにはフルートのための曲が余りありませんが，それは音程の不安定な当時のフルートを余り好まなかったからといわれます。一方ハープも当時は半音の操作が難しい楽器でした。このような２つの楽器のための協奏曲に，ハ長調を選んだのはそのためです。

ベルリオーズ　幻想交響曲

ルイ・エクトール・ベルリオーズは，フランスの南東部イゼール県の人口4,000人ばかりの小さな町ラ・コート・サン・タンドレ（グルノーブルの近く）で，1803年に医師の息子として生まれました。1803年というとベートーベンが第２交響曲を書いていた頃です。父は彼を医師にしようと考えていたので，正規の音楽教育は何も受けませんでした。彼が幼少期に受けた唯一の音楽教育は，家にあった古いフラジオレットを父に習ったのと，後にフルートとクラリネットのレッスンを少し受けただけでした。ピアノ等作曲に有用な楽器を殆んど弾けなかった事は，作曲家になる前にプロの演奏家であった他のほとんどの有名な作曲家と大変異なる点です。ベルリオーズの他にはワグナーがいる位です。しかしこのように演奏のプロでなかった事が，逆にいろんな技術上の先入観や制約を全く感じずに自由活達な発想を生ませ，ヨーロッパ音楽を大きく前進させる革新的な役割を果たす事につながりました。

さて父の命に従って医学の勉強のため18歳の時にパリへ出たベルリオーズですが，音楽への憧れを断ちきれず，３年後にとうとう両親を説得してパリ音楽院へ入学します。天賦の才に恵まれた彼は作曲ですばらしい成績を残しますが，1827年，23歳の時，「ハムレット」の舞台で見た女優ハリエット・スミスソンに熱烈な恋をします。彼は全ゆる手段を使って求愛をしますが全く無視されます。絶望の中にあって，なんとか彼女の注意をひこうと，彼は自分を主人公（病的な詩人），彼女を恥知らずな娼婦と想定した，この巨大な交響曲（演奏時間50数分）を作曲するのです。

若冠26歳，まだ音楽院卒業前ですが，1830年12月５日パリ音楽院での初演には，リスト，スポンティーニ，メイエルベイヤ等の著名人が列席しましたが，肝心のスミスソンはパリにいたにもかかわらずすっぽ抜かして欠席しました。彼女は，１人の女性のために書かれた，この偉大な芸術作品の初演という，またとない歴史的な機会を逃がした訳です。

さて，このような状況で書かれた作品ですが，こうした個人的な作曲背景に余り気をとられると，作品自体の歴史的，芸術的な価値を見失いがちです。

この作品は，単純に，この曲が作られたのはベートーベンの死からわずか３年後だという事からも，その革新的な飛躍の大きさを知る事ができます。ベルリオーズが生涯唯一人尊敬して止まなかったのは，そのベートーベンですが，それではベルリオーズはこの曲でどんな役割を果たしたのでしょうか？たったこの曲１曲でさまざまな新しい事を成しとげているのです。

1．ベートーベンが種をまいたロマンティシズムを一挙に開花させ，その後のロマン派音楽のスタートを切った。
2．作曲家自身が詳細なストーリーをつけた「プログラム音楽」を開発した。
3．「idée fixe」（ある感情やアイデアを表現する共通のテーマで，曲全体を通じて型を変えて何度も現れる）を初めて使用し，これが後にはワグナーの「ライトモティーフ」に発展した。
4．オーケストレーションに関する従来の固定観念の多くを打破り，従来誰も考えつかなかった楽器や，楽器の組合わせ等を考え出し，規模も大きくし，オーケストラの「新しい科学」とも呼ばれるものを開発した。
5．リズム，ハーモニーの両面で漸新な新規開拓を数多く行った。

パガニーニをして，「ベートーベンは死んだが，ベルリオーズの中に生きかえった」と言わしめたのも頷けます。この曲は，「ある芸術家の生涯のエピソード」という副題がついていますが，もとはイギリスの作家ドゥ・クィンシーの「あるイギリスの阿片吸いの告白」という物語に基いています。曲は５つの楽章から成り，初演では，第４楽章「刑場への行進」が圧倒的に人気を得，アンコールされたといわれます。

（増田正彦）

'88 ニューイヤーコンサート
●ガーシュイン　ラプソディー・イン・ブルー他
○と　き　63年１月24日
○ところ　鎌倉市中央公民館分館

第51回定期演奏会
●マーラー　交響曲第１番「巨人」他
○と　き　63年５月
○ところ　鎌倉市中央公民館分館

あなたも鎌倉で
音楽しませんか
鎌響団員募集中！
練習は毎週１回御成小学校で
経験者歓迎
※連絡場所　宇多宅
☎0467-22-2242

言葉を愛し、文章を書いてみませんか。
河内工房
印刷・自費出版
〒101 東京都千代田区西神田1-4-12美国ビル202号
TEL 294-3629 FAX 291-7040

〜鎌倉名代〜
御酒まん
義経静 女夫饅頭
—御郷土菓子処—
松風堂本店
鎌倉若宮大路
☎0467-22-0666

珈琲・洋菓子
イワタ
小町通り (22) 2689
(22) 8963

鎌響25年の歩み

昭和38年

□ **第1回結成記念演奏会**（6/15） 指揮 東 清蔵・中田豊太郎／エグモント，ハイドンP協（河野 一） 未完成

□ **第2回定期演奏会**（11/17） 指揮 東 清蔵・中田豊太郎／皇帝円舞曲，ハンガリア狂詩曲2，モーツァルトHr協（R. A. ブロッド），田園

昭和39年

□ **第3回定期演奏会**（5/23） 指揮 東 清蔵・前田幸市郎／ウィンザーの陽気な女房たち，運命，ベートーベンP協（朽木みどり），バレエ組曲「ファウスト」，威風堂々

□ **第4回定期演奏会**（11/21） 指揮 前田幸市郎／イフゲニア，グリーグP協（笠原みどり），ベートーベン交7

昭和40年

□ **第5回定期演奏会**（5/23） 指揮 前田幸市郎／セビリアの理髪師，モーツァルトFl協（益山 弘），ベートーベン交1，フィンランディア

□ **第6回定期演奏会**（11/28） 指揮 前田幸市郎／オベロン，モーツァルトVn協（森 康子），英雄

昭和41年

□ **第7回定期演奏会**（5/28） 指揮 前田幸市郎／白鳥の湖，モーツァルトP協（山岡優子），新世界

□ **第8回定期演奏会**（11/27） 指揮 前田幸市郎／くるみ割り人形，アンダンテ・カンタービレ，悲愴

昭和42年

□ **第9回定期演奏会**（5/27） 指揮 前田幸市郎／マイスタージンガー，ショパンP協（安田寿子），イタリア

□ **第10回定期演奏会**（10/29） 指揮 前田幸市郎／東 清蔵／フィガロの結婚，フランク交響曲，メンデルスゾーン Vn協（蓬田清重），威風堂々

昭和43年

□ **第11回定期演奏会**（6/25） 指揮 前田幸市郎／コリオラン，ベートーベンP協3（高橋アキ），ブラームス交1

□ **第12回定期演奏会**（10/27） 指揮 前田幸市郎／リスト前奏曲，ハイドンOb協（大野 守），金管合奏スリーピーセス他，ベートーベン交2

昭和44年

□ **第13回定期演奏会**（6/21） 指揮 前田幸市郎・高橋誠也／シンフォニア，ブルッフVn協（林 信子），ドヴォルザーク交8

□ **第14回定期演奏会**（10/26） 指揮 高橋誠也／フィンガルの洞窟，ラプソディー・イン・ブルー（矢野義明），サウンド・オブ・ミュージック，モルダウ

昭和45年

□ **第15回定期演奏会**（5/24） 指揮 高橋誠也／管楽器のためのシンフォニー（ストラビンスキー），エグモント，ブラームス交2

□ **第16回定期演奏会**（10/25） 指揮 前田幸市郎・高橋誠也／パーセル組曲1番，運命，皇帝（生野晴子）

昭和46年

□ **第17回定期演奏会**（5/8） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／オベロン序曲，戴冠式（鈴木実子），未完成

□ **第18回定期演奏会**（11/27） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／後宮よりの逃走，新世界，ベートーベンVn協（松原千子）

昭和47年

□ **第19回定期演奏会**（5/28） 指揮 吉水 洋／モーツァルトP協（鈴木実子），ベートーベン交1，ガイーヌ組曲よりバラの乙女の踊り，子守歌，剣の舞

□ **第20回定期演奏会**（11/25） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／イフゲニア，フィガロの結婚，モーツァルト交40，ドボルザークVc協（前田幸康）

昭和48年

□ **第21回定期演奏会**（5/27） 指揮 吉水 洋／FlとHpのための協奏曲（内田秀夫，野畑潤子），ロザムンデ，ベートーベン交8

□ **第22回定期演奏会**（市制施行34周年記念フェスティバル）（11/3） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／グリーグP協（富沢民子），フィンガルの洞窟，ブラームス交4

昭和49年

□ **第23回定期演奏会**（5/25） 指揮 吉水 洋／魔笛，テレマンOb協（吉水 洋），未完成

□ **第24回定期演奏会**（市制施行35周年記念フェスティバル）（11/3） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／マイスタージンガー，シューベルト交7，ショパンP協（久保田裕子）

昭和50年

□ **第25回定期演奏会**（東先生追悼）（5/25） 指揮 吉水 洋／モーツァルトP協（間瀬すみ），エロイカ，魔弾の射手

□ **第26回定期演奏会**（市制施行36周年記念フェスティバル）（11/3） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／アルルの女第2組曲，ラフマニノフP協（野口公子），ベートーベン交1

昭和51年

□ **第27回定期演奏会**（4/24） 指揮 前田幸市郎／ファウスト舞踊組曲，ブラームス交1，モーツァルトVn協（三戸泰雄）

□ **第28回定期演奏会**（11/3） 指揮 吉水 洋／エグモント，皇帝（重松正大），ベートーベン交7

昭和52年

□ **第29回定期演奏会**（5/22） 指揮 吉水 洋／オベロン，モーツァルトP協（小牧洋子），スコットランド

□ **第30回定期演奏会**（10/30） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／フィガロの結婚，田園，グリーグP協（間瀬すみ）

昭和53年

□ **第31回定期演奏会**（5/21） 指揮 吉水 洋／謝肉祭，メンデルスゾーンVn協（梅津南美子），ブラームス交2

□ **第32回定期演奏会**（10/29） 指揮 前田幸市郎・吉水 洋／泥棒かささぎ，ベートーベンP協3番（竹内玲子），ドボルザーク交8

昭和54年

□ **第33回定期演奏会**（5/27） 指揮 前田幸市郎／アルルの女第1組曲，第2組曲より，皇帝円舞曲，運命

□ **第34回定期演奏会**（10/28） 指揮 前田幸市郎・古谷 誠一／モーツァルト交40，マイスタージンガー，ドボルザークVc協（苅田雅治）

昭和55年

□ **第35回定期演奏会**（5/17） 指揮 前田幸市郎・藤原義章／フィンガルの洞窟，ラフマニノフP協（神野 明），チャイコフスキー交5

□ **第36回定期演奏会**（10/26） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／運命の力，ショパンP協1番（大坪由子），ブラームス交4

昭和56年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/24） 指揮 古谷誠一，賛助出演 鎌倉フラウエンコール・長谷コーラス・深沢市民合唱教室／こうもり序曲他5曲，映画音楽からスターウォーズ他4曲，日本の歌から落葉松他3曲

□ **第37回定期演奏会**（5/16） 指揮 古谷誠一／大学祝典序曲，新世界，モーツァルト交35ハフナー

□ **第38回定期演奏会**（10/25） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／未完成，ベートーベンVn協（海老原はるみ），リスト前奏曲

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて1日でOK!!

ドライクリーニングのクイックサービス

午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります

ファッション クリーニング

スピード・クィーン

逗子本店(71)3293
逗子駅前店(73)8114
逗子ハイランド店(72)1131
茅ケ崎十間坂店(85)9209
茅ケ崎共恵店(85)7310
●AM9:00〜PM7:00（日曜定休）
鎌倉由比ヶ浜店(22)1501
鎌倉大町店(25)3722
鎌倉深沢店(32)2751

ヤマハ音楽教室 ドレミファ楽器

♬生徒募集中♬
●ハープ科
●フルート科
●マリンバ科
●シンセサイザー科
●エレクトーン メイトコース

■お問合せ、お申し込みは——

●鎌倉センター
鎌倉市小町1-5-27 カトレヤ4F
☎0467(23)2354

●逗子センター
逗子市逗子2-1-15 井上ビル3F
☎0468(71)9600.

※日曜・祭日はお休みです。

昭和57年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/17） 指揮 古谷誠一／芸術家の生涯他4曲，映画音楽からエデンの東他6曲，合唱曲雪のふる街他3曲

□ **第39回定期演奏会**（5/15） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／魔笛，アルジェリア組曲，エロイカ

□ **第40回定期演奏会**（11/27，28） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／ベートーベン交9合唱付，古谷誠一前奏曲「鎌倉の思い出」

昭和58年

□ **第41回定期演奏会**（5/14） 指揮 前田幸市郎／レオノーレ3，ブルッフVn協（梅津南美子），シューマン春

□ **第42回定期演奏会**（10/23） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／ローマの謝肉祭，ハイドン驚愕，ブラームス交1

昭和59年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/22） 指揮 古谷誠一／フィガロの結婚，くるみ割り人形，フィンランディア，芸術家の生涯，ウィーンの森の物語他

□ **第43回定期演奏会**（5/27） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／ウィンザーの陽気な女房達，モーツァルトＰ協27（奈良英子），チャイコフスキー交4

□ **第44回定期演奏会**（10/21） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／リエンツィ，グリーグＰ協（渡辺健二），ベートーベン交7

昭和60年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/20） 指揮 古谷誠一／ルスランとリュドミラ，威風堂々，「いーとーまきまき」コンチェルト，運命他

□ **第45回定期演奏会**（5/26） 指揮 前田幸市郎・古谷誠一／シャブリエ「スペイン」，ドビュッシー小組曲，フランク交響曲

□ **第46回定期演奏会**（11/10） 指揮 前田幸市郎／ドンジョバンニ，バッハ2つのVn協（前澤 均・前澤悦子），ブラームス交2

昭和61年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/19） 指揮 古谷誠一／カルメンから（中山洋子・篠崎義昭・三縄みどり），天体の音楽，ネバーエンディングストーリー，ホルスト木星他

□ **第47回定期演奏会**（5/25） 指揮 古谷誠一／後宮からの逃走，リストＰ協1（牧野 縝），ブルックナー交4

□ **第48回定期演奏会**（11/15） 指揮 前田幸市郎／ジュピター，ドボルザークVc協（倉田澄子），モルダウ

昭和62年

□ **ニューイヤーコンサート**（1/25） 指揮 古谷誠一／こうもり，ピーターとおおかみ，舞踏への勧誘，チゴイネルワイン（マリンバ角田桂子）他

□ **第49回定期演奏会**（5/31） 指揮 古谷誠一／田園，サン・サーンスVn協（景山誠治），タンホイザー

□ **創立25周年記念第50回定期演奏会**（10/25） 指揮 前田幸市郎／フィガロの結婚，FlとHpのための協（湯川和雄・杉山敦子），幻想

一級建築士事務所
B-R DESIGN
鎌倉市大船2−19−36 渡辺ビル205
TEL. 0467-47-4731

◈団員出演者名簿

常任指揮者 前田幸市郎　指揮者 古谷誠一　技術顧問 吉水 洋・藤原義章
団長 伊沢龍作　運営委員長 山本賢二　インスペクター 上田和男
コンサート・マスター 松野美智子・丸山寿一

Violin 荒木田泰弘，井上康男，宇多綾子，遠藤勝智，沖野美保，○小原治子，川西静，喜多埜昇次，桐本圭三，小出さゆり，斉藤いづみ，佐俣秀一，菅井直介，高橋けい子，中村順子，永井八郎，西村靖之助，馬場潔子，原伸実，藤田成子，前中聡，○松野美智子，八城仁恵，吉野晶子

Viola 内海俊郎，岡田秀子，○小原克馬，梶成彦，清水正義，高橋京子，高橋良暢，田口重雄，田口洋二，畠中正志，福島恵一，水上清

Cello ○飯田達男，伊沢龍作，上田和男，岡本淳子，鈴木達広，瀬々雅嗣，田中幸一，松野義明，結城典夫，吉見哲夫

Bass 梅沢定彦，江口英孝，大内達郎，北川洋，真貝雅行，*富永岳夫，○矢野健

Flute *池田春美，菊竹秀夫，*長野佳代，○吉田龍夫

Oboe 小林隆志，高田幸司，山本賢二

Clarinet ○伊沢力，内田千枝子，金子光延，矢作乾

Bassoon 射場俊郎，○入江正，西谷裕之，細谷俊史，松木祐子

Horn 坂本直樹，徳川文武，徳永正剛，幡野和久，福岡正躬，○藤尾正明，武藤健二，山崎和之，和田由紀子

Trumpet 笠井美穂子，高橋善彦，武田幸太郎，○津金勝枝

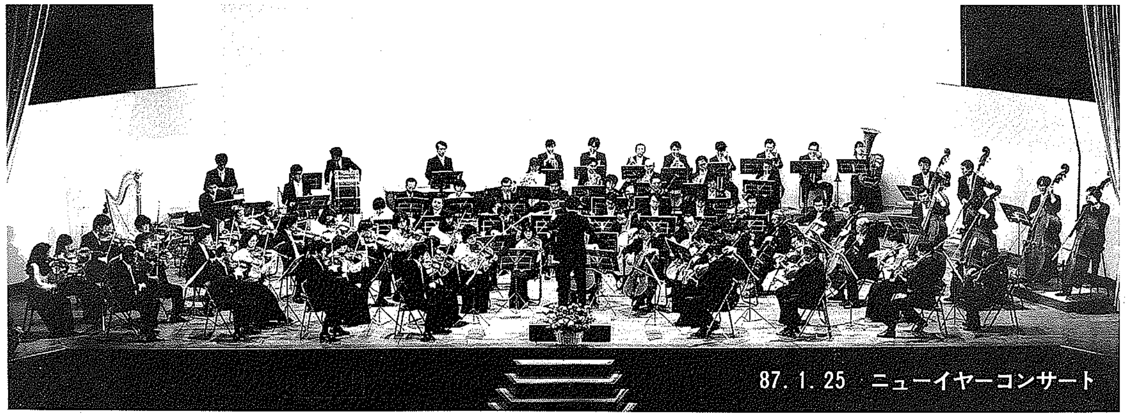
Trombone 有賀功，北村利郎，○藤本功

Tuba *絹川浩史，*山岸明彦

Percussion *石亀尚郎，今城信彦，高橋正彦，根岸礼子，○山辺知重，若山栄夫

Harp *清水陽子

○パートリーダー
*賛助出演



87. 1. 25 ニューイヤーコンサート

伝統を生かした最高の味

千羽鶴サブレー
フランス風ビスケット

鎌倉
風月堂
ぼんそれいゆ

由比が浜店 TEL.(22)0963(代)
鎌倉表駅前店 TEL.(22)2538
逗子店 TEL.(71)4730

フランス料理

小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL.(22)2370

JURI et MODE

鎌倉市御成町11－2
(やのやビルB1)
TEL.(0467)22－4105
茅ヶ崎市中海岸1－1－58
(大勝ビル1F)
TEL.(0467)87－1145

カフェ & レストラン

Saloon The Lime
SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル2F
TEL.24－9755

(新)遠近両用
累進多焦点レンズ
各社取扱い
●コンタクト用
(ソフト・ハードケース クリーナー・保存液)取扱
optical・shop
KAMAKURA
森川眼鏡店
☎(22)2964

ふくよかなひとって
おいしそう～

市役所通りのパン屋さん
リトルマーメイド
TEL.25-5025

健保・労災取扱

大船整骨院

佐藤元一

大船駅前 協和銀行隣
サトウビル
☎0467(45)6700(代)

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店
ミュージックショップY
が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

"音楽の出前持ち"

ミュージックショップY

TEL.31-1960 鎌倉市七里ガ浜東4-14-1

中国料理

南甫園(なんぽえん)
NAMPOEN

電話0467 (24)7088 (22)4533

御祝事、御法要、立食パーティー
など出張出前致します。
御電話御待ちして居ります。

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

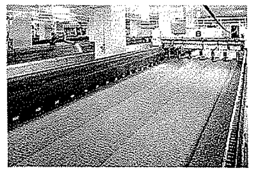
鎌倉・小町壱番館ビル3階
電話 (24)7273

KIRIN
21世紀へ乾杯

よろしく。僕は麦芽、100日後キリンビールとなってお会いしましょう。

※写真の麦芽は、実物の約5倍。芽のように見える部分は実際は根で、芽は穀皮の内側で全長の⅔～¾の長さに伸びています。

これが、グリーンモルト(緑麦芽)。粒選りの二条大麦が、一週間の温室生活をへてちょうどいい頃合いに発芽したグリーンモルト。キリンビールの大いなるうまさは、この小さな一粒からはじまります。ビール一本に使われる麦芽は、手の平に二杯分ほど。あるものはヨーロッパから、あるものはオーストラリアから(ここでは、私たちは自らの手で麦を育てています。)、またあるものは北米から。うまいビールとなるために、世界中から集まってきます。キリンビールは、まさしく、地球うまれのビールなのですね。豊かな大地を揺りかごに、すくすくと育った二条大麦。彼らは、うまさのエキスをたっぷり含んだ麦芽となって、ビールへの旅がはじまります。そしてホップと出会い、酵母と出会い、姿を変え、味わいを変え、およそ一〇〇日後、一杯のうまいビールとなります。まずはキリッと冷やしたキリンビールをグッと飲んでください。グラスの中から、大地の唄が聞こえてくるはずです。



発芽室(カステン式)。温度と湿度を調整しながら、二条大麦を発芽させ、麦芽をつくります。

スッキリとした切れのある喉ごし。豊かでコクのあるボディ。アロマホップの上品な香りと爽やかな苦味。いつまでも飲みあきないうまさは、まさにこれぞビール、という味わいです。

飲むたびに新しい。キリンビール

キリンビール株式会社 未成年者の飲酒は法律で禁じられています。